

野崎武左衛門翁旌徳碑ほか



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	のぎきけぶざえもんおうしょうとくひほか
所在地	倉敷市児島味野
指定年月日	平成16年6月9日
解説	<p>明治期の貴族院議員野崎武吉郎(1848～1925)が祖父武左衛門(1789～1864)のために補助をして建てた、オリベスク型の記念碑。約8m四方の基壇の上に上下2組の台座を設置し、その上に長さ約12mの柱を立ち上げたもの。児島沖の六口島産の花崗岩を使用。日本でも珍しい古代エジプト趣味の建造物である。設計はフランスへの留学経験のある土木技師山田寅吉で、近代土木技術を物語る上でも貴重である。</p> <p>※「崎」の漢字は「大」の部分が「立」</p>
アクセス方法	JR児島駅から徒歩約20分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	